

2015年10月30日

花王株式会社見学会報告

大阪支部平成27年度秋季見学会として、10月23日（金）午後1時30分より花王株式会社エコラボミュージアム及び和歌山工場の見学会を開催いたしました。最近、大阪支部見学会は名工大の卒業生が関わる関西地区の自動車、空調、鉄鋼等の主要メーカ及びあべのハルカス等の話題のビルの見学会が続いていましたが、久しぶりに化学メーカの見学会となりました。D科・G科・W科等の化学系OB他20名の参加者がエコラボミュージアムで館長からの1時間の講演を拝聴し、館内ではタブレットを使用した参画型の展示によって「花王の研究開発と環境への取り組み」を見学しました。又、広大な敷地に設置されたプラント設備の行き届いた整理・整頓さに驚くとともに組み立て工場では、日頃、使い慣れた衣料用洗剤「アタック」や住居用洗剤「マジックリン」などが高速でパッキングされていく製造ラインを見学しました。該社はここ35年で売上高が約6倍に延びた日本を代表する化学メーカですが、従業員の約半数が研究・開発に関わり基盤技術研究を非常に大事にされているとの事でした。説明役の館長からも欧米系の同業他社には負けないとの強い自信が感じられました。質疑応答では、該社のロゴの意味・グローバル展開・研究開発から商品化への移行手順・再生可能油の入手性から自然保護との関わり・原料調達から製品の使用、廃棄までのLCA（ライフサイクルアセスメント）の観点からの環境への取り組みの実績等、幅広い討議が行われ、一部参加された現役の技術屋にも大いに有意義な見学会であったと感じる一時でした。

見学会終了後全員が同日、開催された大阪支部和歌山部会に合流し、「がんこ六三園」での懇親会終了後帰路に着きました。

記 加藤 修 (K48)

